

6年

主題名

世のためになる仕事

内容項目

勤労、公共の精神

教材名

桜守の話

導入

「働く」って何だろう。

- ・人の役に立つこと
- ・自分から行動すること
- ・すばらしいこと

- ・先生のを運び
- ・いつもやっている
- ・係活動

喜ばれる  
役に立てる

大変  
だけどみんなのため  
と思うとやりたくなる

やりがいがある

展開

(前段)

佐野さんは、どんな気持ちで桜守の仕事をしているのでしょうか。



- ・桜の木をわが子のように愛情を込めて
- ・祖先から受け継いできて、責任をもって
- ・花見をする人や展覧会に来る大人や子供に喜んでもらいたい

前向きになる  
秘けつ?

春しか  
→ さんなに見て  
もらえないのは...

・桜の成長  
・父親の海  
・あこがれられる自分

(後段)

周りの人は、佐野さんの仕事に対してどんなことを感じているかな。



- ・気づかない
- 自分の名前は公表していない

・立派な桜なので育てる仕事をしている人に気づくに違いない

→ 裏方に徹していて、周りの人は関心をもつだろう

終末

自分が集団の一員としてやってきた仕事と、佐野さんの仕事には、違いはありましたか。

愛情をもって  
しつと丁寧に  
行えば

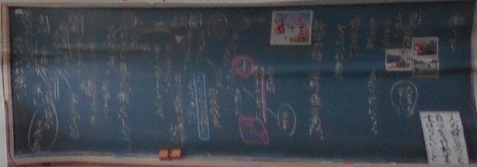
- |                    |                              |
|--------------------|------------------------------|
| 〈自分〉               | 〈佐野さん〉                       |
| ・やりたい時にやる          | ・休むことなく長続きしている               |
| ・感謝されることで、やりがいを感じる | ・言葉やお礼がなくとも、喜んでくれる姿があればそれでいい |
| ・責任ある仕事は、気が重い      | ・自分よりも大切なもの(人、桜)を考えている       |
| ・気持ちののらない、と気が進まない  | ・「やりたい」と思って自分から仕事をしている       |

自分よし  
他人よし  
世間よし

あこがれ



全体に考えを広める



働くって  
いいなあ

Handwritten student reflections and notes at the bottom of the page, including a drawing of a person's head at the bottom right.